

平成14年1月25日

各 位

日本トラスティ・サービス信託銀行への中央三井信託銀行の参加について

株式会社大和銀行(頭取:勝田 泰久)、住友信託銀行株式会社(社長:高橋 温)、中央三井信託銀行株式会社(社長:古沢 熙一郎)の3行は、大和銀行と住友信託銀行が共同設立した日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(社長:松田 良一)に、中央三井信託銀行が対等の精神で参加することを、本日、正式決定いたしました。

日本トラスティ・サービス信託銀行は、平成12年6月に大和銀行と住友信託銀行の合併で設立されて以来、まず第1フェーズとして、資産統合を進め、13年6月までに、両行の有価証券等の資産約75兆円の移管を完了し、システム・事務フローの統合により、高度で効率的な事務処理体制を確立いたしました。次に、第2フェーズとして、情報統合を進め、平成13年4月から、中央三井信託銀行を含め幅広い運用機関の運用情報を蓄積し、分析評価する情報統合サービスを順次開始しました。更に、第3フェーズとして、今回の中央三井信託銀行の参加を決定し、更なる資産統合を進める方針です。

中央三井信託銀行の参加により、日本トラスティ・サービス信託銀行は、110兆円を超える資産の管理業務を受託することとなり、3行の経営資源・永年蓄積したノウハウを結集し、規模の利益を一層活かして、「我が国を代表する資産管理プラットフォーム」を構築していきます。更に、資産統合と情報統合の両輪を融合した「資産・情報のプロセッシング事業」のビジネスモデルを確立することにより、お客様のニーズに即した付加価値の高いサービスを提供してまいります。

以 上

日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の概要

商号	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社
所在地	東京都中央区晴海一丁目8番11号
代表者	代表取締役会長 松井 駿介 代表取締役社長 松田 良一 なお、中央三井信託銀行より、代表取締役副社長が就任する予定
設立年月日	平成12年6月20日
資本金	500億円
発行済株式数	1百万株
株主	大和銀行 50% 住友信託銀行 50%
事業内容	年金信託、単独運用指定金銭信託、特定金銭信託、証券投資信託、管理・運用有価証券信託、退職給付信託等に係る有価証券等の管理業務と、その余資運用、レンディング、外国為替取引、更にカストディー、元利金支払事務等、資産管理に係る信託業務および銀行業務 また、日本版マスタートラストの一環として情報統合サービスにも取り組む
総資産	6,737億円
信託財産残高	74兆9,681億円
中央三井信託銀行参加のための株式の異動	平成14年2月を目途に、中央三井信託銀行に対し、普通株式10億円を第三者割当増資(増資後資本金は510億円)の予定 同日、大和銀行・住友信託銀行は、各々普通株式16万株を、中央三井信託銀行に譲渡(譲渡後の3社の持株比率は各々3分の1となる)の予定 なお、以上の株式の異動については、関係当局による許認可が条件

注)資本金、発行済株式数、総資産、信託財産残高は平成13年9月末現在